

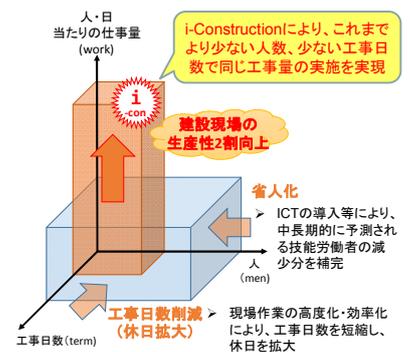
i-Construction推進コンソーシアム

i-Construction推進コンソーシアム

調査・測量から設計・施工・維持管理までのあらゆるプロセスでICT等を活用して建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」を推進するため、様々な分野の産学官が連携して、IoT・人工知能（AI）などの革新的な技術の現場導入や、3次元データの活用などを進めることで、生産性が高く魅力的な新しい建設現場を創出することを目的として、i-Construction推進コンソーシアムを設立します。

コンソーシアムは前項の目的を達成するため、最新技術の現場導入のための新技術発掘や企業間連携促進、3次元データ利活用促進のためのデータ標準やオープンデータ化、i-Constructionの海外展開など、i-Constructionの推進に資する取り組みを行います。

【生産性向上イメージ】



i-Construction推進コンソーシアム

- ◆ コンソーシアムの会員は民間企業、有識者、行政機関などを広く一般から公募
- ◆ 産学官協働で各ワーキングを運営（※国土交通省（事務局）が運営を支援）

企画委員会（準備会を改称：全体マネジメントを実施）

技術開発・導入WG

最新技術の現場導入のための新技術発掘や企業間連携の促進方を検討

3次元データ流通・利活用WG

3次元データを収集し、広く官民で活用するため、オープンデータ化に向けた利活用ルールやデータシステム構築に向けた検討等を実施

海外標準WG

i-Constructionの海外展開に向けた国際標準化等に関する検討を実施

一般公募(会員)



支援

国土交通省：事務局、助成、基準・制度づくり、企業間連携の場の提供など

i-Construction推進コンソーシアムの体制

[入会案内・申込のページへ](#)

[説明会の案内のページへ](#)

※ i-Construction推進コンソーシアムの当サイトをホームページにリンクして頂ける企業・団体を募集しています。リンクして頂ける方は、バナーをお送り致しますので下記までご連絡ください。

国土交通省大臣官房技術調査課 i-Construction推進コンソーシアム事務局（担当：土橋、山口）
 TEL：03-5253-8125（受付時間：平日10：00～12：00、13：00～17：00）
 E-mail：i-Con_consortium@mlit.go.jp

技術開発・導入WG

【目的】 最新技術の現場導入のための新技術発掘や企業間連携を促進

主な取組内容

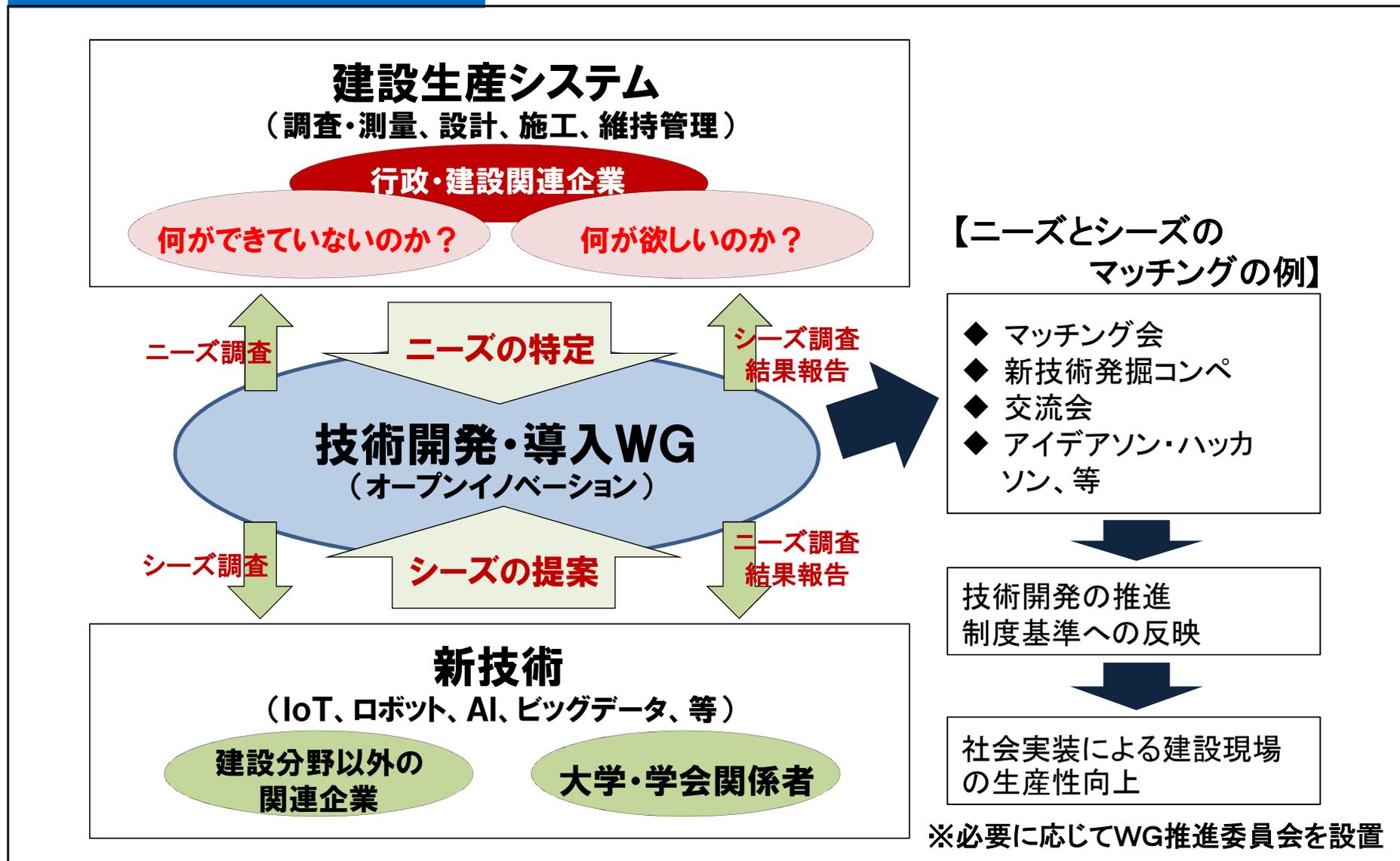
- 企業間連携の場の提供
 - ・行政ニーズや現場ニーズ、技術シーズの抽出
 - ・ニーズとシーズのマッチング
- 技術開発の促進
 - ・国等が指定するテーマに基づく技術開発
 - ・企業間で技術開発された有用な技術の普及拡大 等
- 社会実装に向けた制度基準の課題と対応

国による支援

- 研究開発に係る助成
 - 社会実装へ向けた制度基準への反映
 - 情報発信の場の提供
- NETIS(新技術情報提供システム) 等

社会実装により、建設現場の生産性向上を目指す。

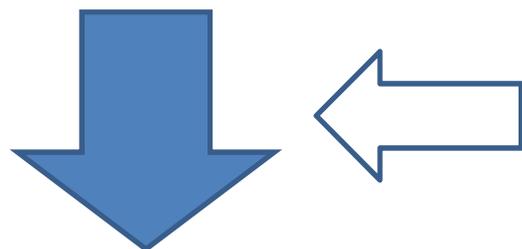
WGの活動イメージ



【目的】 3次元データの利活用促進のためのデータ標準やオープンデータ化

主な取組内容

- 3次元データの集積・利活用のためのルール構築
 - ・建設生産システムに必要な3次元データの内容
 - ・データ標準(データ交換仕様)
 - ・セキュリティー対策
- オープンデータ化
 - ・オープン/クローズの範囲、公開方法の検討
- 3次元データ共有プラットフォームの構築・官民連携による運営管理



国による支援

- 3次元データ利活用に向けた制度・基準への反映

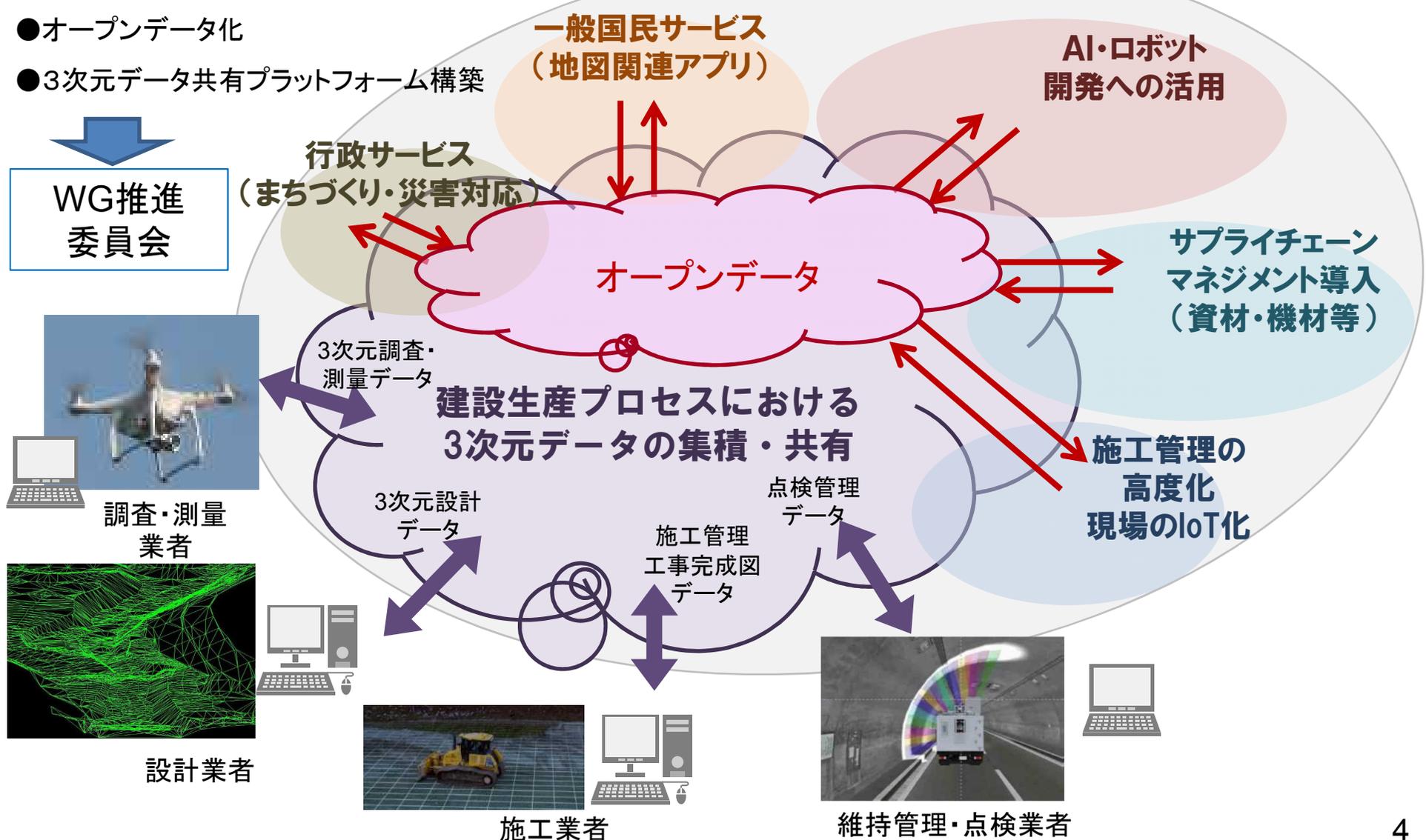
シームレスな3次元データ利活用環境整備、オープンデータ化による新たなビジネス創出

3次元データの利活用促進のためのプラットフォーム構築(イメージ)

検討項目

- 3次元データの集積・利活用ルール構築
- オープンデータ化
- 3次元データ共有プラットフォーム構築

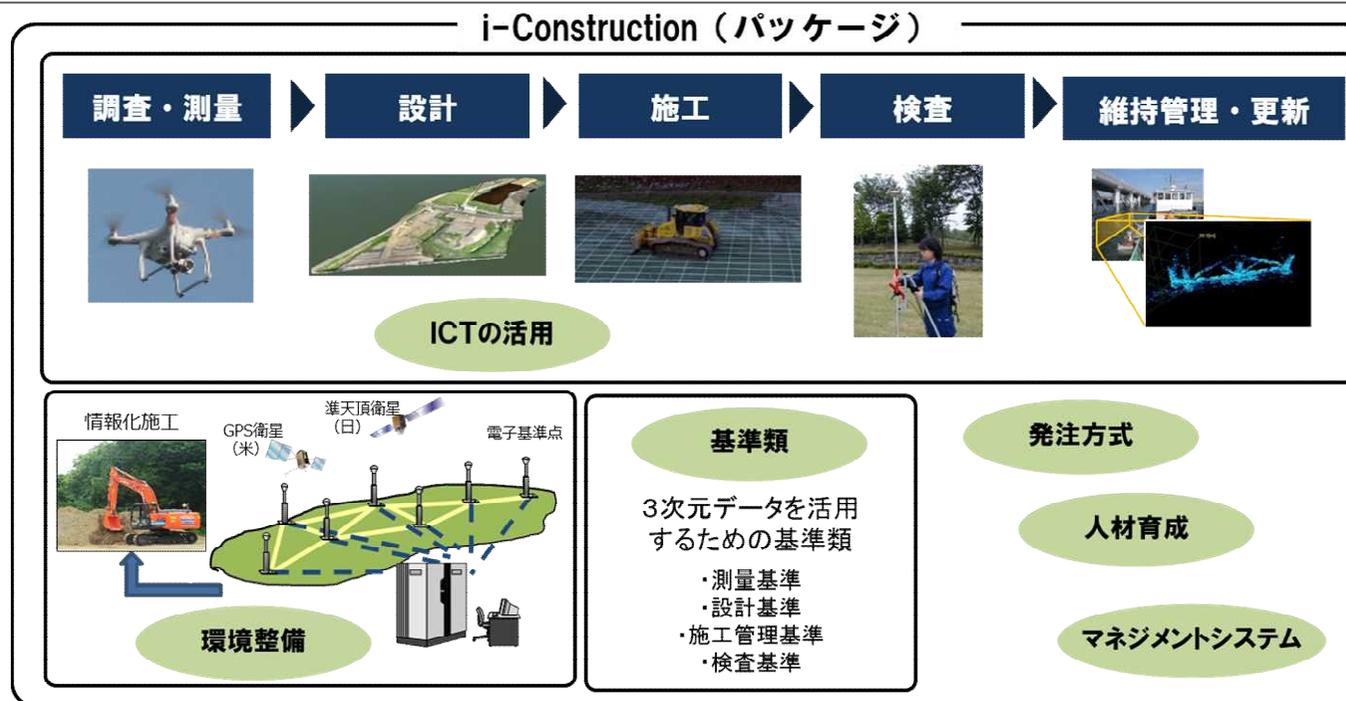
3次元データの共有と利用拡大



【目的】 i-Constructionの海外展開方策を検討

主な取組内容

- 国際標準化・パッケージ化等海外展開の方策の検討
 - ・i-Constructionに関する基準類の国際標準化の動向の把握
 - ・i-Constructionで構築したICT、マネジメントシステム、発注方式、検査方式等のパッケージ化の検討 等



i-Constructionをパッケージ化し海外展開